

横浜市磯子地域ケアプラザにおける通所介護サービス利用者の事故について

1 概要

令和3年2月6日(土)、本市指定管理施設である横浜市磯子地域ケアプラザの通所介護サービス利用者(以下、「利用者」という。)が、帰宅準備中、職員が目を離した際に転倒し、右大腿骨頸部を骨折する事故が発生しました。

2 発生日時、場所

令和3年2月6日(土)午後4時20分頃
磯子区磯子三丁目1-22(横浜市磯子地域ケアプラザ)

3 負傷者の状況

80歳代女性：右大腿骨頸部骨折

4 事故の経緯

令和3年2月6日(土) 午後4時20分頃	帰宅するため、椅子に座って送迎車の順番を待っていた利用者が、付き添いの地域ケアプラザ職員(以下「職員」という。)3人が目を離した際に移動し、トイレの洗面台の前で転倒してしまった。看護師が利用者の血圧等を確認した際、脚に痛みがある様子であった。
午後4時35分頃	職員が利用者のご家族に報告したところ、自宅に送ってほしいとの要望があったため、自宅までお送りし、謝罪した。その際、ご家族からは受診せず様子を見るとのことだったため、何か様子に変化があった場合には連絡してほしい旨を伝え、ご自宅から退去した。
令和3年2月7日(日) 午前10時50分頃	職員が利用者の様子をご家族に再度確認したところ、2月6日の夜間に痛みが増し、検査の結果、右大腿骨頸部骨折と判明して同日中に入院したことが判明した。

5 利用者への対応

今後、利用者の経過を確認しながら、退院後に向けて、自宅での生活やリハビリテーション施設を利用する場合等に備え、必要な調整を行います。

6 指定管理者

社会福祉法人横浜市福祉サービス協会
横浜市磯子地域ケアプラザ(磯子区磯子三丁目1-22)

7 事故原因

付き添いの職員が、利用者から目を離したため。

8 再発防止策について

今回の事故を踏まえ、改めて通所介護サービス業務に関わる職員に、利用者の安全を第一に考えた対応をとるよう徹底します。また、区内地域ケアプラザにも今回の事故について情報提供し、利用者の安全確保について注意喚起を行います。

お問合せ先

磯子区福祉保健課長 大山 尚久 Tel 045-750-2410

社会福祉法人横浜市福祉サービス協会 横浜市磯子地域ケアプラザ所長 加藤 隆生 Tel 045-758-0180